

## 生徒を第一に考えた学校づくり

校長 金久保 勝

今年度、第二砂町中学校に着任しました校長の金久保 勝（かなくぼ まさる）と申します。よろしくお願いいたします。

本校の教育目標は

- 深く考える人 （賢く）
- 思いやりのある人 （優しく）
- 責任を重んじる人 （潔く）
- 礼儀正しく健康な人 （逞しく）

の四つです。これからのグローバル社会に向けて人と社会、自然環境等と共存しながら、たくましく生きるための資質・能力を育成するために、この目標を定めました。この教育目標の実現に向けて、教職員一同、最善を尽くして教育活動に当たるだけでなく、地域、家庭との連携、協力を重視し、一体となって生徒の健やかな成長に向け教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

生徒には「脳が汗をかくくらい考えよう」「最後まであきらめずにやり切ろう」と話をしています。まずは自分で考えることが大切です。最後までやってみなければ自分の能力がどれだけあるか分かりません。自分の能力が分かればしっかり考え、改善策を見いだせます。これからこの二つを耳にたこができるくらい言い続けていきます。

下記の教育理念のもと、生徒第一に考え、学校経営に当たりたいと考えています。今後も本校の教育活動へのご理解、ご支援をお願いいたします。

### 【子どもの幸福・成長を第一に考え、実践する】

- 全教職員が学校経営への参画意識をもち、「学力の向上」「学びの質」「心身の成長」「安全・安心な学校」を生徒・保護者に保証し、生徒一人一人に「確かな学力」と「豊かな人間性」を身に付けさせ、「生きる力」を育成する教育を、3年間を見通した計画のもとに推進する。
- 各教師が積極的に授業研究に取り組むとともに、教師が互いに理解し合う、学び合い、切磋琢磨する関係をつくり、教師自らが教師としての使命感をもって職務に励む。そして、生徒の学習意欲を喚起し、自ら考え、判断し、表現し、行動できる生徒の育成、自他の生き方を尊重し責任を果たすことのできる生徒の育成を目指す。
- 中学校の3年間を人生の基礎づくりと考えた進路指導を推進する。また、中学校卒業後の進路目標の実現に向けて十分な話し合いをもち、生徒がしっかりと自分で自分の進路選択・決定ができるように支援する。
- 生徒一人一人を大切に、地域・保護者と学校との協働体制を構築し、信頼される学校をつくる。